

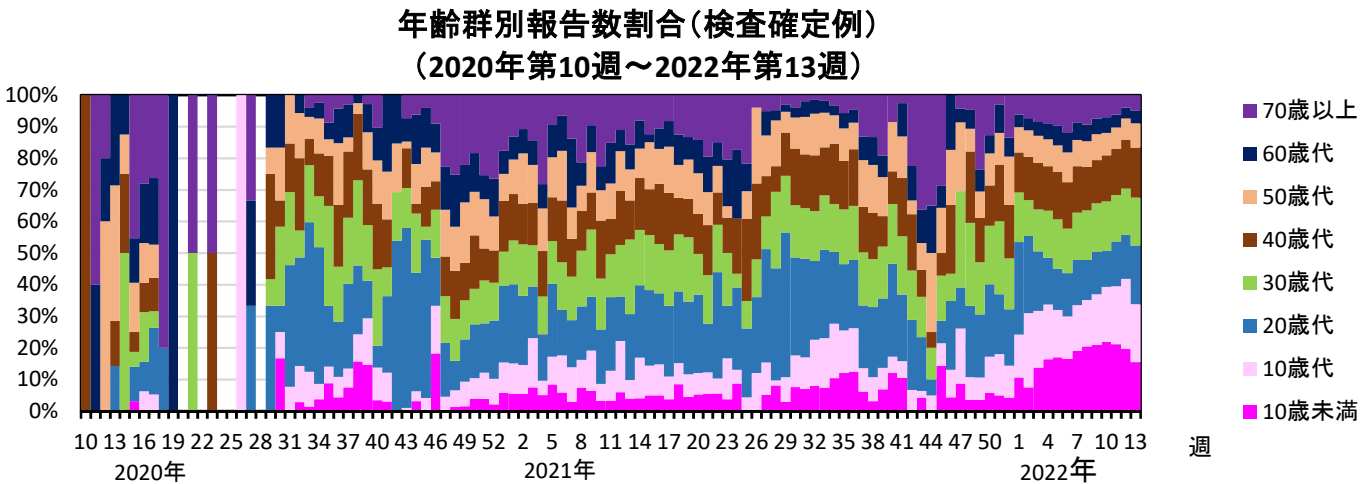
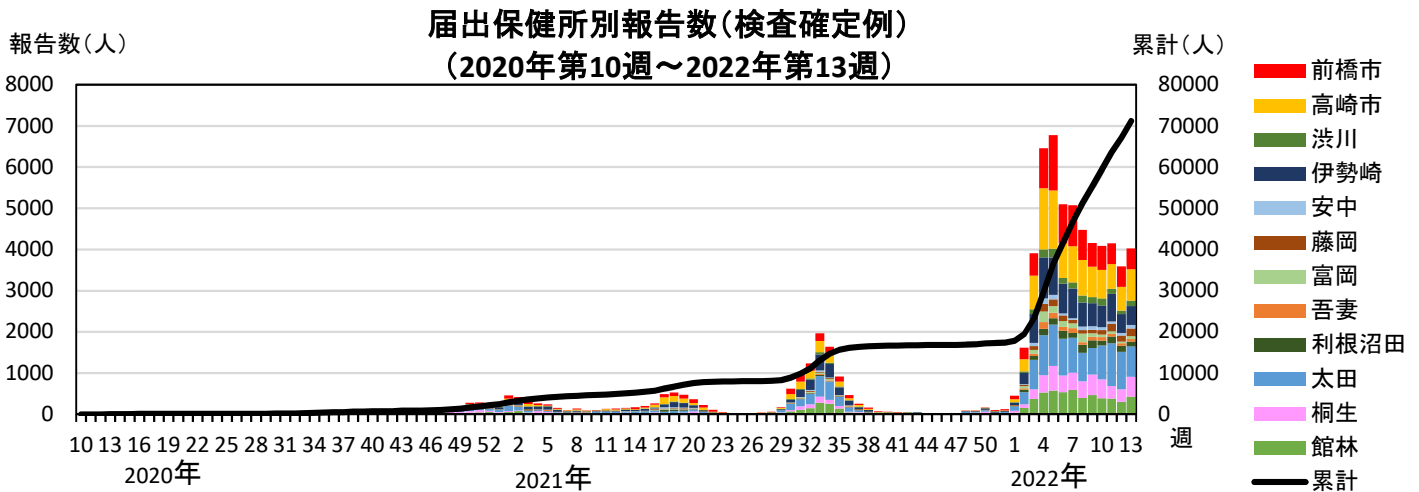
群馬県感染症発生動向調査情報 (官庁連絡会議資料 2022年4月号)

● 新型コロナウイルス感染症 (2022年4月5日 13:00現在 暫定値)

※群馬県のデータベースをもとに検査確定例のみ集計しています。HER-SYSデータを確認後、修正することがあります。

【2022年第13週 (～3日まで)】

2022年第13週の新型コロナウイルス感染症 (検査確定例) の報告は4,022例で、第12週 (3,585例) から増加しました。調査開始 (2020年) 以降の累計報告数は71,215例です。



【3月 (～31日まで)】

- ◆ 報告数は17,338名で、2月の報告数20,909名から減少しました。届出保健所別では、太田が最も多く3,705名 (21%)、次いで高崎市2,867名 (17%)、伊勢崎2,338名 (13%)、前橋市2,292名 (13%) でした。
- ◆ 年齢群別報告数は10歳未満が3,526名 (20%) と最も多く、次いで10歳代3,243名 (19%)、30歳代2,619名 (15%)、40歳代2,551名 (15%)、20歳代2,394名 (14%) でした。

《参考：新型コロナウイルス感染症患者発生状況 (4月1日公表)》

県内患者発生数※ 70,509名 県内死亡者数：284名

※令和4年1月24日厚労省通知による疑似症患者を含む

国内患者発生数 (感染者：厚労省発表)：6,552,920名

*この情報に関するお問い合わせ先：群馬県感染制御センター (群馬県衛生環境研究所)

TEL: 027-232-4881 E-mail: kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp

●新型コロナウイルス SARS-CoV-2 ゲノム解析について(Vol.17)

新型コロナウイルスゲノム解析結果(2022年第13週(3月28日～4月3日)まで)

デルタ株(A.Y.29、B.1.617.2等)が2021年第19週(5月10日～16日)に初めて検出され、第29週(7月19日～25日)以降、流行となりました。県内では、第48週(11月29日～12月5日)以降、デルタ株の再流行がありましたが、オミクロン株(BA.1等)が第50週(12月13日～19日)に初めて検出され、2022年第1週(1月3日～9日)以降、主な流行となりました。

また第2週(1月10日～16日)に渡航歴のある患者からBA.2も検出されていますが、その後の拡大はみられていませんでしたが、また2022年第9週(2月28日～3月6日)以降、BA.2の検出が増加しているため、引き続きゲノム解析による流行の把握が重要と思われます。

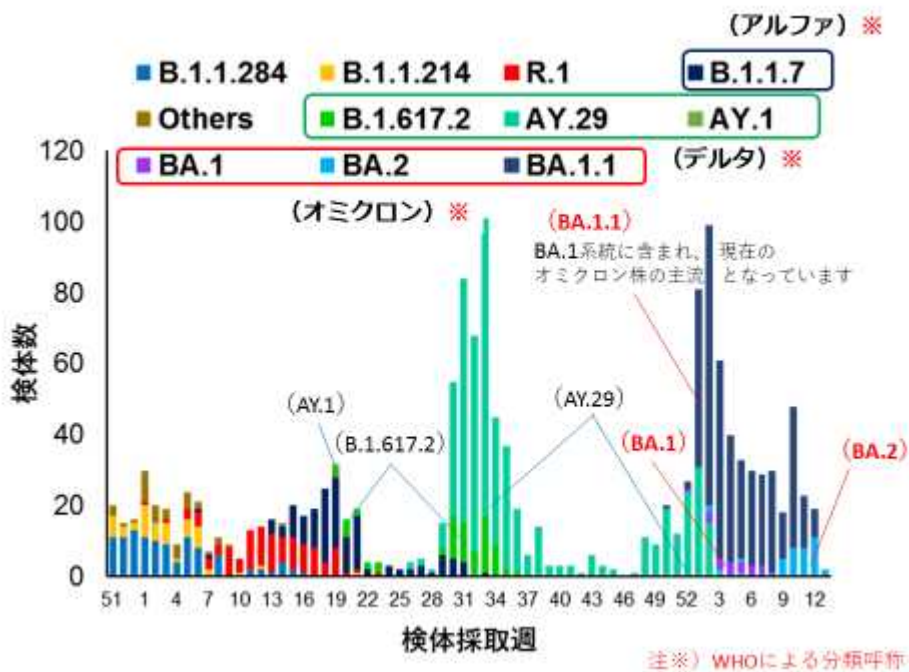


図1 新型コロナウイルス分子系統の時系列解析(検体数)

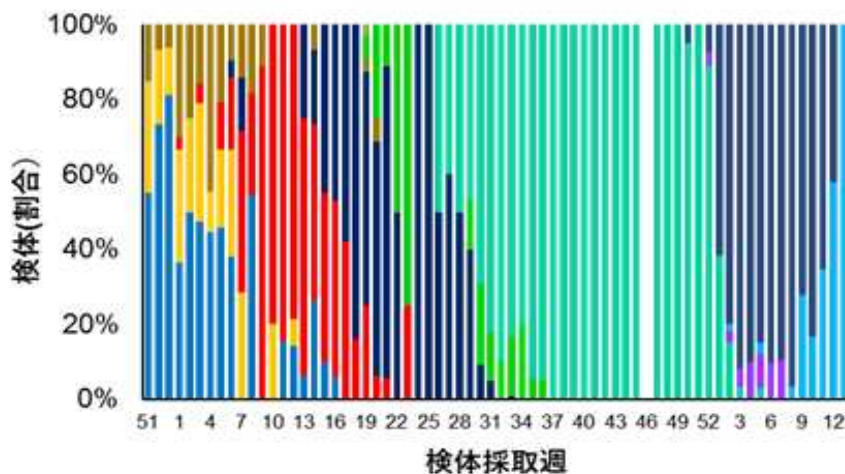


図2 新型コロナウイルス分子系統の時系列解析(割合%)【第13週は2検体のため参考値】